

今からできる、地震の備え

2011年3月11日に発生した東日本大震災から今年で15年を迎えます。地震はいつ起こるかわかりません。そのため、日頃の備えが非常に重要です。今からできることを始めてみましょう。

大地震が発生すると…

水や電気などのライフラインが止まります

水や電気などのライフラインが止まると避難所で過ごさなければならなかったり、物流が途絶え、長期間の物資不足が続いたりする恐れもあります。災害は「起きてから考える」ものではなく、「起きる前の備え」によって被害を減らすことができます。

備蓄をチェック!

地震に備えて、今からできること

おうちでできること

- 家具の転倒、落下を防ぐために、固定する
- 寝室に倒れやすい家具を置かない
- 出入り口や通路に物を置かない
- すぐ持ち出せる場所に「非常持出袋」を準備する

家族で決めておくこと

- 避難経路や避難所、連絡が取れない場合の集合場所
- 災害時の役割分担 (家族の介助や、発災直後の火元等を止める担当)

備蓄は「最低3日分」から

助けが来ないことやライフラインが止まることも想定して、必要最低限の備えを整えておきましょう。

備蓄品の一例(1人分)

- 飲料水(1日3ℓ×3日分)
- 非常食(レトルト食品、缶詰など)
- カセットコンロ、ボンベ
- 簡易トイレ、トイレトーパー
- 懐中電灯
- 常備薬 等

POINT

普段から食べているものを多めにストックしましょう。大きなストレスのかかる災害時こそ、いつもと同じものを食べることが、安心や心のゆとりにつながります。



詳しくは、「甲賀市防災マップ 2022保存版」をチェック



データ版はこちら

いつもの暮らしの中で「もしも」に備える

地震への備えは、特別な訓練や準備だけを指すものではありません。家具の固定や備蓄品の確認など、いつもの暮らしの中でできる対策が発災時の行動に大きく影響します。

この機会に「地震への備え」を改めて確認しておきましょう。

問 危機管理課 防災危機管理係 ☎ 69-2103 ☎ 63-4619

びんの分別について協力のお願い

問 生活環境課 生活環境係 市ホームページ
☎ 69-2145
☎ 63-4582



市では、ガラスびんを3種類の色で分けて収集し、それぞれの色ごとにリサイクル工場ですべてガラスびんに精製しています。不純物や、違う色が混ざってしまうと適正にリサイクルできなくなります。正しいびんの分け方・出し方に従って分別をお願いします。



実際に混入していた異物

正しいびんの分け方・出し方

びん	無色	■空きびん ● 酢、麺つゆなどの無色透明びん		● 飲料・食用など、口に入れられる物が入っていたびんが対象です。 ● 無色、茶色、その他の色に色分けしてコンテナに出してください。 ● 中身を出して、水洗いして出してください。
	茶色	● ドリンクびんなどの茶色びん		● ラベルは、はがさなくて構いません。 ※ビールびん・一升びん(酒)・牛乳びんは、できるだけ販売店に引き取ってもらってください。 ※化粧びん、板ガラス、ガラスコップは燃えないごみとして出してください。
	その他の色	● 調味料びんなどの緑、青、黒色びん		※金属キャップは金属ごみとして出してください。

※びんの色が分かりにくい場合は、びんの口もしくは、底の色をご確認ください。

間違いやすい物

ガラス素材の物であっても、以下のものは「びん」として処理することができません。「埋立ごみ」として分別してください。

- 乳白色びん ● 化粧びん ● 板ガラス ● 耐熱ガラス製品 ● ガラスコップ



3月は「自殺対策強化月間」です。~気づいてください。体とこころのSOS~

問 すこやか支援課 ☎ 69-2168 ☎ 63-4085

3月は、年度末の慌ただしさに加え、進学、就職、転職など生活環境が劇的に変化し、心身に不調をきたしやすい時期です。「最近、ぐっすり眠れない」、「やる気が出ない」「不安で胸が苦しい」。こうした変化は、こころのSOSかもしれません。

自分のこころのSOSに気づいたら、身近な人に話を聞いてもらったり、専門の相談窓口を利用してみてください。あなたの話を聞いてくれる人がいます。一人で抱え込まないで、まずはあなたの声を聴かせてください。



詳しくはこちら

人生の困難に直面している誰かのために、あなたの力が必要です 滋賀いのちの電話相談員養成講座受講者募集

いのちの電話相談員とは、悩みを抱える人の話を聴き「共にあること」「心のつながり」を大切にして寄り添うボランティアです。この講座では、電話相談員に必要な基本知識や態度、技術をお伝えします。人生の困難に直面している誰かのためにできることから始めてみませんか。



詳しくはこちら